



平成22年10月26日

各位

上場会社名 日本空調サービス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 生駒 讓三  
 (コード番号 4658)  
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 橋本 東海男  
 (TEL 052-773-2511)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

|                                   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------------|
|                                   | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円    | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                         | 14,000 | 600   | 650   | 290    | 33.64       |
| 今回発表予想(B)                         | 13,909 | 325   | 363   | 135    | 15.68       |
| 増減額(B-A)                          | △90    | △274  | △286  | △154   |             |
| 増減率(%)                            | △0.6   | △45.8 | △44.0 | △53.4  |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成22年3月期第2四半期) | 14,488 | 660   | 714   | 312    | 36.20       |

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

|                                   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------------|
|                                   | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円    | 円 銭         |
| 前回発表予想(A)                         | 10,000 | 380   | 475   | 260    | 30.16       |
| 今回発表予想(B)                         | 9,726  | 187   | 280   | 138    | 16.09       |
| 増減額(B-A)                          | △273   | △192  | △194  | △121   |             |
| 増減率(%)                            | △2.7   | △50.6 | △40.9 | △46.7  |             |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成22年3月期第2四半期) | 10,276 | 334   | 439   | 247    | 28.67       |

#### 修正の理由

##### (1) 第2四半期累計期間

売上高につきましては、概ね順調に推移し、期初に公表した予想を若干下回る見込みであります。しかしながら、建物設備メンテナンスにおいては、施設の維持管理に係るコスト縮減に対する動きが厳しさを増しております。加えて、リニューアル工事でも受注に向けた価格競争が一層激化するなかで、利益率の低い工事物件の完成が重なるなど、全体として、採算性の低下が避けられず、営業利益が大幅に期初の予想を下回る見込みとなりました。なお、経常利益、四半期純利益の減少につきましても、主に営業利益の減少に起因するものです。

##### (2) 通期の業績予想

景気の先行きに不透明感があるものの、次のような足元の状況を踏まえ、現時点では平成22年5月14日に発表した業績予想を変更しないことといたしました。  
 ・建物設備メンテナンスにおきまして、新規の大型FM業務を受注したことに加え、スポットメンテナンスの受注状況も順調に推移しており、利益面も確保できる見通しであります。  
 ・リニューアル工事でも受注環境は厳しいものの、比較的、採算性の良い物件を受注済みであり、かつ受注見込みの物件も増加してきており、採算性の改善を見込んでおります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上